

(様式第4号の別添)

被害防止計画目標評価報告書

事業実施主体名 (参画協議会名)	構成市町名	実施年度
小山町鳥獣被害防止対策協議会	駿東郡小山町	平成23, 24, 25年度

1. 対象地域及び実施期間

対象地域	小山町全域
実施期間	平成23年度～平成25年度

2. 被害防止計画目標の達成状況

被害防止計画目標	目標値 (H25)	実績値 (H25)	達成率(%)	備考
ニホンジカ	287千円 700 a	2,051千円 185 a	△1334.1% 271.7%	
イノシシ	833千円 770 a	1,796千円 152 a	△169.7% 287.3%	
ハクビシン	63千円 84 a	188千円 26 a	△363.0% 261.1%	
カラス	56千円 77 a	91千円 14 a	△45.8% 290.9%	
合計	1,239千円 1,631a	4,126千円 377a	△443.7% 279.4%	

※上段：被害金額、下段：被害面積

3. 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業内容	事業量	管理主体	供用開始日	事業効果
侵入防護 柵の整備	① 電気柵 1000 m	① 沼子・日影 北圃場管理 組合	① H24. 3. 25	防護柵を設置した集落 は鳥獣の侵入を防ぐこ とが出来、一定の成果が あった。
	② 電気柵 2784m	② 棚頭部農 会	② H24. 3. 25	
	③ 金網柵 1000m	③ 一色部農 会	③ H24. 11. 25	
	④ 電気柵 3235m	④ 用沢部農 会	④ H25. 11. 30	
	⑤ ワイヤメッシュ 柵1990m	⑤ 阿多野部 農会	⑤ H26. 3. 17	
捕獲に関 する取り 組み	箱わな設置 イノシシ用4台	小山町鳥獣 被害防止対 策協議会	H24. 3. 30	箱わなの設置がより柔 軟な対応が可能となり、 取組が強化された
	ハクビシン用2台 センサーカメラ 1基 イノシシ用1台		H26. 3. 30	

4. 総合評価

被害額、被害面積の把握方法を御殿場市・J A御殿場と協議の上、見直したことにより、昨年度より実績値が大幅にアップしたが、捕獲頭数は前年度を上回り、上記事業の成果もあり、H25の被害自体はむしろ減っていると考える。

今後は、個体数削減を進めつつ、防護柵設置後の管理を徹底し、集落ぐるみでの防止対策を講じていく。

5. 第三者の意見

(コメント)

新しい被害集計システムによる被害額の算出については、結果の妥当性を検討したうえで、今後は毎年同じ基準で被害集計と行うことが望ましい。

防護柵については、大規模柵の設置が進んでいるようであるが、大規模柵は設置後のメンテナンスが重要であることから、地域住民と連携してメンテナンスを行ってほしい。

(静岡県農林技術研究所 森林・林業研究センター 森林育成科 片井祐介)

- (注)：1 被害防止計画目標の達成状況が低調である場合は、実施要綱第10の2の(1)に基づき改善計画を作成し、知事に提出すること。
- 2 3の事業効果には、事業の実施により発現した効果を幅広く記入すること。なお、処理加工施設を整備した場合は、当該施設の利用率も記入すること。
- 3 4の総合評価のコメントには、目標が未達成となった場合は、その理由も記入すること。